

勢和小学校だより



明日も行きたくなる勢和小 ～楽しく笑って過ごせるように、やって、考え、工夫しよう～

発行日：令和7年10月22日

第22号

挨拶は心の架け橋

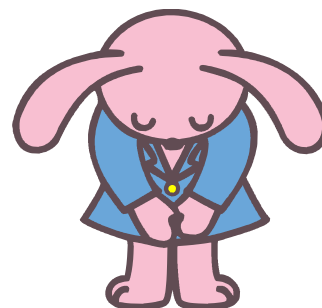
昨年度の保護者対象学校評価や交通安全に関する会議などにおいて、地域の方から子どもたちの挨拶について貴重なご意見をいただきました。特に、「なかなか子どもたちが挨拶してくれない」といったご指摘や、「以前は道路を横断するために一時停止してくださった運転手さんへのお辞儀が見られなくなった」という声もありました。

学校では、その都度、挨拶の大切さや具体的な方法について指導を重ねています。ご家庭や地域の方がご覧になった際に、どのように映っているか、私たちも常に気を配っているところです。

■校内で見られる良い変化

校内では素敵な挨拶ができる人が増えてきました。昇降口では、次のような様々な形の挨拶が見られます。

- 立ち止まってお辞儀をする人
- わざわざ近くに寄ってきて挨拶する人
- 遠くからでも大きな声で挨拶する人
- 手を振りながら、元気に走りながら笑顔で挨拶する人
- 友達と声を揃えて挨拶する人
- 職員室のドアを開けて、職員に向けて丁寧に挨拶する人



また、クラスの中でも挨拶の習慣が育っています。例えば、理科室などの特別教室からの移動の際に「ただいま」や「行ってきます」と声をかけ合っているクラス。通院などで遅刻してきた友達に、授業中でも「おはよう」と温かく迎え入れるクラスなどです。

先日開いた後期始業式で、素敵な挨拶をしている人がいることについて名前を紹介しながら全校児童に話をしたところ、朝の昇降口では、お辞儀をして挨拶する人がかなり増えました。4年生で取り組んでいる挨拶運動も重なり、朝の昇降口は挨拶でにぎやかです。

■地域・来校者への挨拶の課題

一方で、来校された方や地域の方へ自分から挨拶をすることには、まだ照れやためらいがあるようです。

本校の子どもたちは、本来優しく温かい心を持っています。校内で見せるその良さが、学校外でも発揮できるよう、今後も継続して言葉かけや指導を行っていきます。

■家庭・地域との連携のお願い

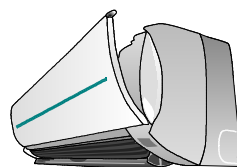
子どもたちが、地域の方や来校者の方に対しても、自ら進んで気持ちの良い挨拶ができるようになるためには、学校だけの指導では限界があります。

ご家庭におかれましても、登下校時や外出時に、地域の方へ積極的に挨拶するようにお声かけをお願いいたします。また、地域の皆様には、子どもたちが少しでも挨拶できている場面を見かけたら、「素敵だね」などと、温かい言葉かけて応援していただけると幸いです。

子どもたちの「挨拶の輪」を広げ、地域全体を明るくしていきましょう。

普通教室にエアコンが増設されました

これまで普通教室で対応してきた家庭用エアコン1台では十分に教室が冷えないことから、更にもう一台エアコンが増設されました。暑い夏が過ぎてしまった後の設置になってしまいましたが、来年は暑い夏も快適・安全に過ごせることと思います。



その他、台風などの強風時に枝の落下が心配されていたプール駐車場の大きな木の枝が剪定されました。

学校教育予算懇談会

～町教育委員会事務局に要望～

10月15日(水)に学校教育予算における懇談会が開催され、本校からは上出PTA会長をはじめ3人が出席し、学校施設や人的配置などについて要望しました。

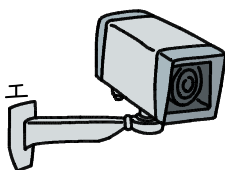
全て学校から重点的に訴えられていた主要要望内容は、以下のとおりです。

○町採用の代替教員の配置、学校支援員納増員

○学校図書館司書の継続配置と勤務条件の改善

○未設置教室および体育館へのエアコンの設置

○防犯カメラの設置など防犯対策とバリアフリー



化

○体育館へのWi-Fi環境整備などICT環境整備など

全ての子どもたちの教育の機会確保、安心・安全な学習環境整備、教職員にとって働きやすい労働環境整備は教育活動を進めていく上で必要不可欠なことです。多気町を将来支える子どもたちの健やかな成長のためにも要望の実現を切に願っています。

学年の会計報告は年度末の1回に

昨年度まで前期・後期の2回お知らせしていた学級費の会計報告を年度末の1回に変更いたします。多気町内の全ての学校が該当しています。

年度初めにお伝えせず、今になりましたこと、お詫びいたします。

